

第5回 進路開拓セミナー

【OVの帰国後進路の選び方】

2017年8月26日(土) 16:10~18:20(受付15:55)

今回は、行政、民間企業、独立行政法人、NPO、フリーランスで活躍されているOVに登壇して頂きます。就職に至るまでの経緯や自己分析、進路決定の動機など就職活動の体験談を語って頂きます。また、途上国のボランティア経験がどのように職場で生きるか、どのようなことを求められているのか協力隊経験の生かし方も語って頂きます。

【講師・プロフィールのご紹介】

①16:15~16:35 花岡 沙代氏 (24-2 中国 日本語教師) 長野県職員

大学在学時に日本語教育を専攻。卒業後、青年海外協力隊として中国へ日本語教師として派遣。帰国後、2015年1月からJICA青年海外協力隊事務局で国内協力員として主に自治体職員の現職参加の推進業務を担当。2016年4月に長野県職員として採用され、現在は介護保険制度にかかる業務にあたっている。

②16:35~16:55 米田 勇太氏 (21-3 ラオス 理数科教師) 株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング(KRC)

大学卒業後、(株)三菱東京UFJ銀行に入行。3年目で退職し、青年海外協力隊(理数科教師)としてラオスに赴任し、現地の中高生に数学を教える。帰国後、ロンドン大学(IOE)にて教育開発学の修士を取得し、(株)KRCに就職する。開発コンサルタントとして、現在はモザンビークにて、初等教員養成校の理数科教材の作成を支援するJICAプロジェクトに従事している。

③16:55~17:15 石川 苑子氏 (24-1 パラグアイ 日本語教師) JICA横浜国際センター

大学卒業後、民間企業に4年間勤務後、青年海外協力隊の日本語教師としてパラグアイ共和国へ派遣。帰国後、2015年2月よりJICA横浜国際センター市民参加協力課にて中南米の日系社会支援事業に携わっている。

④17:15~17:35 岩永 清邦氏 (18-3 中国 野球) 認定NPO法人地球市民の会 事務局長

大学卒業後、2007年青年海外協力隊として中国で野球の指導にあたる。帰国後、佐賀市に拠点を置く、認定NPO法人地球市民の会に入社。主に国内事業を担当し、中山間地にある佐賀市富士町や吉野ヶ里町の空き家・耕作放棄地対策事業を行う。他にも中国と韓国との国際交流など、行政や地域の方々と協働で活動に取り組んでいる。その他には、公益財団法人佐賀未来創造基金副理事長、佐賀から元気を送ろうキャンペーン委員長、合同会社葉隠代表社員を兼務。

⑤17:35~17:55 稲葉 久之氏 (16-3 セネガル 村落開発普及員) フリーランス・ファシリテーター

平成16年度3次隊でセネガルに村落開発普及員として派遣される。帰国後、大学院でファシリテーションを学び、卒業後、NPO(まちづくり)やNGO(アフリカ事業)に従事する。その間、地方創生のアドバイザー業務、青年海外協力隊(環境教育)の技術補完研修講師、ワークショップのファシリテーションや研修講師等を務め、2017年4月にフリーランスのファシリテーターとして独立する。

■ 17:55~18:15 質疑応答

セミナー概要・お申し込み方法

【開催日】 8月26日(土)16:10~18:20(受付15:55)

【開催場所】JICA市ヶ谷 201AB

※尚、TV会議システムはお繋ぎ致しませんのでご了承ください。

【申込方法】①氏名、②隊次、③派遣国、④参加希望拠点、⑤連絡先を明記のうえ以下のアドレスまでお申し込み下さい。翌日(土日祝除く)には申込受領のメールを致しますので、受領メールが届かない場合は03-5226-9987迄、お手数ですがご連絡をお願い致します。

【申込締切日】 8月15日(火)



お問い合わせ・お申し込みは jvtpc-sinrosien5@jica.go.jp まで